

卒業生

メッセージ

大学・大学院

学部卒業生2220人

研究科修了生21人

創造表現学部 創造表現学科
建築・インテリアデザイン専攻
佐々木 翔さん



「人を笑顔にするものづくり」を軸に、建築やメディア、さらにジェンダーなど多様な授業を履修し、設計・制作にも打ち込みました。親身にご指導くださる先生方のもと、自ら学びを深める姿勢、失敗も活かして前進する力を身につけた4年間だったと感じます。卒業後、株式会社宣伝会議で働く上でも、信頼され、愛される人を目指に、向上し続けたいと考えています。

健康医療科学部 スポーツ・健康医学科
後藤 恭平さん



スポーツと健康づくりに関する学修・研究、硬式野球部での活動、語学力向上、約5社でのインターンシップなど、数多くのことに挑戦した学生生活でした。学科は仲間や先生方との結束が強く、スポーツ大会などを通して絆を強めることができました。YKK APに就職してからも「人」を大切にする心を第一に、人々の生活を支えるよりよい製品を届けていきます。

福祉貢献学部 福祉貢献学科 社会福祉専攻
倉野 愛弓さん



社会福祉の授業や実習を通して、一人ひとりの特性や状況を理解し寄り添うことの大切さ、人が持つ多様性の尊さを学びました。さらに1年休学してフィリピンとオーストラリアに語学留学し、世界の広さを実感。進路に対する考え方の幅も広がり、トヨタ自動車への就職を決めました。グローバル企業でキャリアを磨き、人々の心豊かな暮らしに貢献したいと思います。

文学部 英文学科
村上 綾さん



英語コミュニケーション能力を磨くとともに、言語学の観点から英語の本質を研究しました。アメリカでのインターンシップやオーストリア交換留学などにも挑み、多様な価値観や文化に触れて人間的にも成長できました。卒業後は、技術出版物の編集や翻訳などを行うCDS株式会社に就職します。語学学習を継続し、自分の力を発揮したいと考えています。

人間情報学部 人間情報学科
山田 駿さん



図書館情報学や情報技術、心理学などの多様な分野を学び、自分の興味をとことん追求した4年間でした。東日本大震災で愛知県に避難されているご家族を支援するボランティア活動にも参加し、人と人が支え合うことの大切さを学びました。卒業後は三重電子計算センターに就職します。自治体のシステム構築に携わり、情報の面から行政を支えたいと思います。

心理学部 心理学科
竹内 万歩さん



心理学の専門領域を幅広く学び、関心が高まったのが社会心理学です。心理実験に取り組み、対人コミュニケーションを研究しました。また、在学中はボランティア活動に励み、さまざまな人と協働する力を養いました。こうした経験を活かし、卒業後は福井市役所の行政職として働きます。市民の皆様と信頼関係を築き、ふるさとの未来のために力を尽くします。

晴れやかな笑顔と美しい涙で仲間や恩師との別れを惜しみながら、自らが選んだ道へ歩き出す卒業生たち。その胸にある今後の抱負を聞きました。

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴い、大学卒業式・学位授与式、大学院修了式および中学校卒業式を中止とし、高校の卒業証書授与式を縮小開催しました。

自見 はるな さん



自分の成長に一番つながったと感じるのが、6年間続けた卓球部での活動です。学年代表や部長を務めてリーダーシップや人を支える力を養い、さらに試合を通して積極性や行動力も高めました。卒業後は、名古屋市立大学経済学部に進みます。高1の社会科論文発表会がきっかけで関心を持った社会問題に対し、経済や企業経営の面から解決策を探りたいと思っています。

山田 茜 さん



生徒一人ひとりが自分たちらしく、何事にも熱くなる愛知淑徳。「自由」という言葉があてはまる充実した日々を過ごしました。私はバドミントン部やマラソン大会などスポーツに励み、体力と集中力を鍛えました。一緒に頑張った友人たちは、一生の宝物だと感じています。卒業後は早稲田大学人間科学部で幅広く学び、将来、人を支える仕事に就きたいと考えています。

愛知淑徳の先生方は、とても親身で心強い存在。おかげでどの教科も深く学ぶことができ、多くの知識が身についたと感謝しています。毎日の授業はもちろん、学校行事を通して目標達成力が養われ、名古屋市立大学医学部への進学も果たしました。大学生になってからも積極的に挑戦を積み重ねて、患者さんに寄り添える人間味あふれる医師をめざしたいと考えています。

西坂 友里 さん



学園祭や吹奏楽部での活動など、愛知淑徳には「生徒主体」で物事に取り組む機会が豊富にありました。その数多くのチャレンジを後押ししてくださったのが先生方。私も将来、生徒一人ひとりに成長のきっかけを与える教員になりたいと考え、愛知教育大学教育学部への進学を決めました。知的好奇心を刺激する、おもしろい授業ができる指導力を磨いていきます。

高等学校

第72回(令和元年度)卒業証書授与式

2月28日(金)
卒業生
中央棟大アリーナ
264人

交流文化学部 交流文化学科
小川 真由 さん



4年間、熱中したことは中国語の習得です。初めて学ぶ言語だからこそおもしろさを感じ、2年次には中国留学にもチャレンジ。世界各国からの留学生と中国語で交流を深め、互いの文化を尊重し合うことの意義を肌で感じました。卒業後は、三井UFJ銀行に入行します。大学で鍛えた行動力やコミュニケーション能力を活かし、お客様の支えになりたいと思います。

ビジネス学部 ビジネス学科
丹羽 将旗 さん



在学中、最も力を注いだのが大学祭実行委員会の活動です。ステージ局長を務め、仲間と協力してイベントを創り上げる大変さと楽しさを実感しました。また、ゼミで企業の経営戦略を研究したことがきっかけで、中小企業を支える金融業に関心を持ち、岡崎信用金庫への就職を決意しました。地域に根差してお客様と向き合い、的確にサポートできるよう努めます。

グローバル・コミュニケーション学部
グローバル・コミュニケーション学科
増田 理沙 さん



好きだった英語を究めるため、「ALL ENGLISH」の環境で充実した日々を送りました。アメリカ留学、言語学を専攻したゼミ活動、フラサークルでの活動などを通し、多様な価値観に触れて視野が広がったと感じます。大学の理念「違いを共に生きる」を体感した4年間でした。卒業後は日本航空の客室乗務員として働き、自分を磨き続けたいと決意を新たにしています。

安田 朱里 さん



思い出深い行事は学園祭です。独学で始めたギターを手に、高2・高3と2年連続でステージに立ちました。そうした新しいことに挑む底力になったのが「淑徳魂」。みんなで活発に学び合い、自然と身についた自立心が、これからも支えになると感じています。卒業後は愛知県立大学外国語学部に進学します。フランス語を専攻し、視野を広げて自分の可能性を拓きます。

